

日本写真測量学会令和元年度年次学術講演会 プログラム

開催日時：令和元年 5 月 23 日 (木) 10時20分～15時40分 学術講演会・ベンダーフォーラム
 15時50分～16時30分 第58回定時総会 会場：コンベンションホール
 16時50分～17時30分 特別講演：「AI技術/ビジネスの最新動向と画像処理に与えるインパクト」
 藤原 洋 氏(株式会社ブロードバンドタワー代表取締役 会長兼社長 CEO)
 18時00分～20時00分 懇親会 会場：An棟 1 階「アーベ」 参加費：5,000円(学生 4,000円)
 5 月 24 日 (金) 10時20分～15時20分 学術講演会

開催場所：東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(2階) および 大会議室(3階/301・302)
 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

参加費：会員 2,000円, 非会員 3,000円, 学生 2,000円(会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)

第 1 日 目 5 月 23 日 (木)

開会のあいさつ 会長 近津博文

10：20-10：30

コンベンションホール (An 棟 2 階)			大会議室 (An 棟 301・302)		
セッション A	UAV	司会 本間亮平 (アジア航測)	セッション C	森林	司会 梶原康司 (千葉大学)
10：40-11：00	A-1	SfM/MVS 技術を用いた写真測量における斜め撮影追加の有効性検証 ○澤可那子・阪上雅之・菅井秀翔 (国土地理院)・その他 2 名	10：40-11：00	C-1	TLS-QSM 法を用いた樹木の 3D モデリングに関する研究 ○熊崎理仁・國井洋一 (東京農業大学)
11：00-11：20	A-2	UAV 写真測量の SfM における斜め撮影の効率的配置、標定点の省略可能性、水の影響と対策に関する検討 ○神野有生・八田滉平・福元和真 (山口大学)・その他 6 名	11：00-11：20	C-2	近赤外画像及び分光反射率を用いた樹木の衰退度診断への応用 ○長谷川彩季・山崎元也・國井洋一 (東京農業大学)
11：20-11：40	A-3	ドローン搭載ハイパースペクトル画像センサによる海域の深度推定 ○正宗綾子・渡邊ゆり (ディープ・センシング・イニシアティブ)・小杉幸夫 (東京工業大学)・その他 11 名	11：20-11：40	C-3	クロロフィル含量推定を目的とした分光反射指数の評価 ○蘭部 礼・王 権 (静岡大学)
11：40-12：00	A-4	UAV 搭載型レーザスキャナの精度に関する基礎的な検討 ○中野一也・田中芳薫・鈴木英夫 (朝日航洋)	11：40-12：00	C-4	UAV による植生観測のためのカゲ補正手法開発 ○村井亮介・岡田康汰・高木方隆 (高知工科大学)
12：00-13：00	昼 食				

13:00-14:30	ベンダーフォーラム (発表順) 1. 合同会社 Sigma-SAR 研究所「合成開口レーダーデータ解析プラットフォーム Sigma-SAR Cloud Platform:SSCP」/2. ㈱ビジョンテック「高解像度オルソモザイク画像作成ソフトウェア「Agisoft Metashape」(旧 PhotoScan) の新機能紹介」/3. 日本スペースイメージング㈱「高分解能衛星画像による付加価値製品のご紹介」/4. ライカジオシステムズ㈱「ライカジオシステムズの最新のセンサーの紹介」/5. ヘキサゴン ジオスペーシャル「より進化したディープ・ラーニング機能について～ERDAS IMAGINE の最新情報」/6. 朝日航洋㈱「3次元空間情報サービス『good-3D』のご紹介」/7. (一財) リモート・センシング技術センター「Loft Orbital 社サービスの説明(仮)」/8. ㈱パスコ「グリーンレーザドローンの紹介」/9. ㈱ジェピコ「ドローン向け高解像度カメラの紹介」/10. 国際航業㈱「手持ちレーザスキャナ計測サービスの紹介」/11. リーグルジャパン㈱「RIEGL TLS 最新計測手法 いかに現場を早く、簡単に」/12. アジア航測㈱「タイトル未定」	司会 中西芳彦 (国際航業)
-------------	---	----------------

14:30-14:40 休 憩

コンベンションホール (An 棟 2階)			大会議室 (An 棟301・302)		
セッション B	変動解析	司会 中野一也 (朝日航洋)	セッション D	農業(1)	司会 後藤真太郎 (立正大学)
14:40-15:00	B-1	干渉 SAR 解析データから作成した等値線図による微小地殻変動の高精度抽出 ○粟田泰夫 (AIST)・小俣雅志 (パスコ)・三五大輔 (パスコ (現:三菱電機))	14:40-15:00	D-1	デジタルカメラによるイネ生育指標推定に向けた画像指標算出手法の検討 ○田中雪絵・桂 圭佑・山下 恵 (東京農工大学)
15:00-15:20	B-2	PSInSAR 解析を用いた三次元地盤変動モニタリング 伊藤大生・○須崎純一 (京都大学)・穴原琢磨 (JAXA)	15:00-15:20	D-2	KELM による分光反射特性からの茶葉内光合成色素含量推定 ○菌部 礼 (静岡大学)・佐野智人・堀江秀樹 (農研機構)
15:20-15:40	B-3	日本列島9年間の変動に見る巨大地震の影響 ○村井俊治・橘田寿宏 (地震科学探査機構)・鈴木英夫 (朝日航洋)	15:20-15:40	D-3	ドローン搭載用ハイパースペクトル画像センサの開発と開発センサによる野菜畑観測 ○齋藤元也・吉野邦彦 (東京大学)・菌部 礼 (静岡大学)・その他7名

15:40-15:50 休 憩

15:50-16:30 日本写真測量学会・第58回定時総会
於：コンベンションホール

16:30-16:50 休 憩

16:50-17:30	特別講演 題目：「AI 技術/ビジネスの最新動向と画像処理に与えるインパクト」 講師：藤原 洋氏 (株式会社ブロードバンドタワー代表取締役 会長兼社長 CEO)	司会 國井洋一	<講演概要>：機械学習と深層学習の登場で、AI は、コンピュータサイエンスの研究対象から、あらゆる学術分野・産業分野における研究対象、事業対象へと変貌を遂げた。本講演では、今日の AI 研究と AI ビジネスの過去・現在・未来について展望する。そして最後に特に画像処理分野におけるインパクトについて述べる。
-------------	--	---------	---

18:00-20:00 懇親会 会場：An 棟 1階「アーベ」
会費：5,000円 (学生 4,000円)

第2日目 5月24日(金)

コンベンションホール (An 棟2階)			大会議室 (An 棟301・302)		
セッションE	画像判読・計測	司会 其阿彌大祐 (パスコ)	セッションH	農業(2)	司会 小田川信哉 (RESTEC)
10:20-10:40	E-1	順伝搬型ネットワークを用いた衛星画像からの水深推定手法 ○瀬口大介・佐川龍之・奥村俊夫 (RESTEC)	10:20-10:40	H-1	UAVを用いた高校生による水稲圃場観測 ○村井麻里亜 (愛媛大学)・大野宏貴 (愛媛県立伊予農業高等学校)・石田圭佑 (ウインズ)・その他2名
10:40-11:00	E-2	SfM-MVSによる効率的で高品質な as-is モデル生成のための最適撮影計画支援システムの開発 ○森谷亮太・金井 理・伊達宏昭 (北海道大学)・その他2名	10:40-11:00	H-2	イネの高度栽培管理に向けた UAVによる生育量モニタリング ○関野 良・桂 圭佑・山下 恵 (東京農工大学)
11:00-11:20	E-3	深層学習の応用による景観評価手法の提案 ○國井洋一 (東京農業大学)	11:00-11:20	H-3	環境保全型農法による水稲栽培の GISによる管理手法に関する研究 ○佐藤響平・後藤真太郎 (立正大学)
11:20-11:40	E-4	オブジクカメラと垂直写真アーカイブによるフライトシミュレータ向け3Dモデリング ○都竹正志 (中日本航空)・船引浩平 (JAXA)・Nirmal Ojha (中日本航空(元))	11:20-11:40	H-4	UAVを用いた露地野菜の生育ステージの観測に関する研究 ○後藤真太郎・杉山湧紀・佐藤響平 (立正大学)
11:40-12:40	昼 食				
セッションF	インフラ	司会 都竹正志 (中日本航空)	セッションI	衛星リモートセンシング	司会 山下 恵 (東京農工大学)
12:40-13:00	F-1	MMSによる空港滑走路段差の抽出手法検討 ○松本直樹・山崎廣二 (アジア航測)	12:40-13:00	I-1	GCOM-C/SGLI 地上バイオマス推定アルゴリズム改良に関する研究 ○梶原康司・石橋良太・澤井敦彦 (千葉大学)・その他1名
13:00-13:20	F-2	DETECTION OF LEVEL CROSSINGS AND TURNOUTS BY VERTICAL SLICING OF RAILWAY MLS POINT CLOUD ○Amila KARUNATHILAKE・Ryohei HONMA・Yasuhito NIINA (アジア航測)	13:00-13:20	I-2	SGLI-RSRF データを用いるバイオマスマップ作成の為の多元配置分散分析に基づく地形・植生等の複数要因評価 ○石橋良太・梶原康司・本多嘉明 (千葉大学)
13:20-13:40	F-3	MMSによる ICT 舗装工出来形管理への適用検証 ○其阿彌大祐・安井嘉文 (パスコ)	13:20-13:40	I-3	リモートセンシングによる中国呼倫湖周辺域における土地被覆変化に関する研究 ○朝格吉拉因 (アジア連合大学院機構)
13:40-14:00	F-4	標定点照射装置の開発 ○高橋元気・中村和弘 (国際航業)	13:40-14:00	I-4	宇宙機用ライダ観測波形状シミュレータと深層学習器を用いたラージフットプリントライダ波形状データからの地盤面位置の自動推定 ○澤田義人 (NIES)・遠藤貴宏 (RESTEC)・三橋 怜 (JAXA)・その他4名
14:00-14:10	休 憩				
セッションG	レーザ	司会 高橋元気 (国際航業)	セッションJ	災害・防災	司会 高木方隆 (高知工科大学)
14:10-14:30	G-1	橋梁の床版たわみによって発生する地上レーザースキャニング縞状ノイズとその補正法 ○中川雅史 (芝浦工業大学)・佐々木公一・松田重雄 (リーグルジャパン)・その他1名	14:10-14:30	J-1	異なる組織が協働する災害対応訓練における Web-GIS の活用に関する研究 ○後藤真太郎 (立正大学)・古田武士・酒井千富 (Code for SAITAMA)・その他2名
14:30-14:50	G-2	建機に近接する複数作業員の実時間マッピング ○中川雅史 (芝浦工業大学)	14:30-14:50	J-2	斜面崩壊予測のための航空レーザによる森林構造の把握について 成清 茜・○小荒井衛 (茨城大学)・村上 亘 (森林総合研究所)・その他1名
14:50-15:10	G-3	ALBによる海底形状の再現性と波浪による影響の検証 ○間野耕司・今野洋幸・横田 浩 (パスコ)	14:50-15:10	J-3	木造密集地域の狭隘道路計測システムの開発 ○大谷仁志・梅賀亮太・今村政夫 (日野)・その他1名
15:10-15:20	閉会のあいさつ 副会長 長 幸平				

駒場リサーチキャンパスへの地図



小田急線 / 東京メトロ千代田線
 東北沢駅より徒歩7分
 代々木上原駅より徒歩12分
 (東北沢は小田急線普通のみ)

井の頭線
 駒場東大前駅(西口)より徒歩10分
 池ノ上駅より徒歩10分
 (急行は止まりません)

駒場リサーチキャンパス内配置図



生産技術研究所

- 1 総合研究実験棟 (An棟)
 コンベンションホール
 大会議室
 小会議室(1~3)
 中セミナー室
 小セミナー室(1,2)
 総合研究実験棟 (As棟)
 中セミナー室(2~5)
 小セミナー室(3~6)

- 2 研究棟
- 3 プレハブ図書棟
- 4 プレハブ食堂
- 5 テクノサポートセンター (試作工場)

- 先端科学技術研究センター
- 連携研究棟 (CCR棟)

・キャンパス内は物品の搬入などの特別な場合を除いて、自動車・オートバイの通行は禁止ですので、正門東側の駐車場に駐車してください。自転車はピロティーの駐輪台を使用してください。なお、オートバイは、正門東側のオートバイ専用駐車場に駐車することになっています。ピロティーの駐輪スペースに置くことは出来ません。